

**起業支援ファンド「インキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、インキュベイトファンド5号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として50億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『インキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合』（以下、本組合）は、既存産業変革及び新規産業創出をテーマとして、デジタルトランスフォーメーション・パブリックセクターイノベーション・ディープテックイノベーションの3つの軸から、従来の業界構造や消費者の生活習慣を一新するシードスタートアップへ集中的に投資支援を行う組合です。投資ステージは創業期を対象としており、創業者と共にゼロから事業戦略・プロダクト・チームを組成、創業期からPre-IP0期まで一気通貫のフォローオン投資を行うことで、次世代産業の創造に取り組みます。本組合では、引き続き出資者の募集を行うことで、総額250億円の規模とすることを目標としています。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

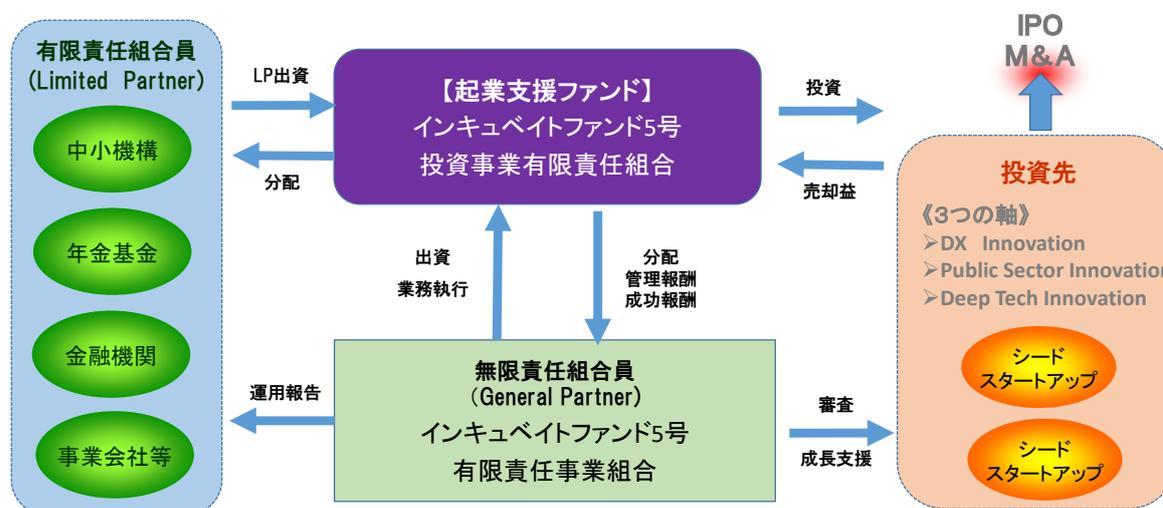
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：山岸、豆谷）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「インキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合」の概要

- 「インキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合」は、インキュベイトファンド5号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。投資の分野については、デジタルトランスフォーメーション・パブリックセクターイノベーション・ディープテックイノベーションの3つの軸から、従来の業界構造や消費者の生活習慣を一新するシードスタートアップへ集中的に投資支援を行います。
- インキュベイトファンド5号有限責任事業組合は、赤浦徹氏、本間真彦氏、和田圭祐氏、村田祐介氏、インキュベイトファンド株式会社（所在地：東京都港区 代表取締役：赤浦徹氏・本間真彦氏・和田圭祐氏・村田祐介氏）の出資により設立された、上記ファンドの運営事業体です。
- インキュベイトファンドは、525社以上のシードスタートアップへの投資実績を有する、創業期初期のスタートアップへの投資に特化した独立系ベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smr.j.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smr.j.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf